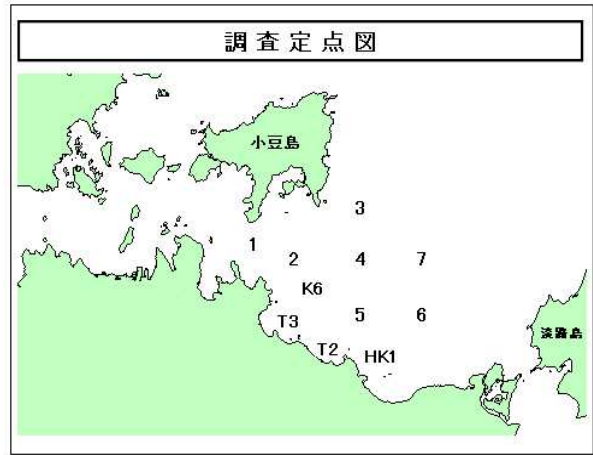


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2016. 8-1号)

香川県水産試験場 龍満
TEL: 087-843-6511

調査日: 2016年8月3日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

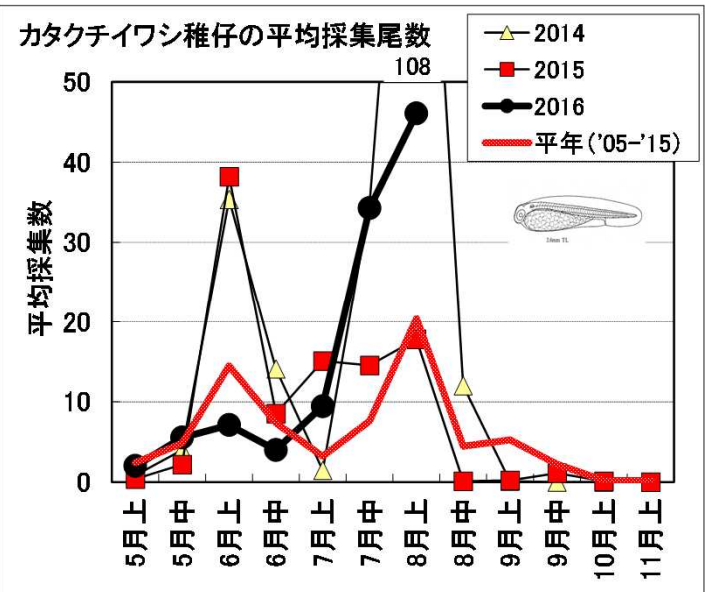
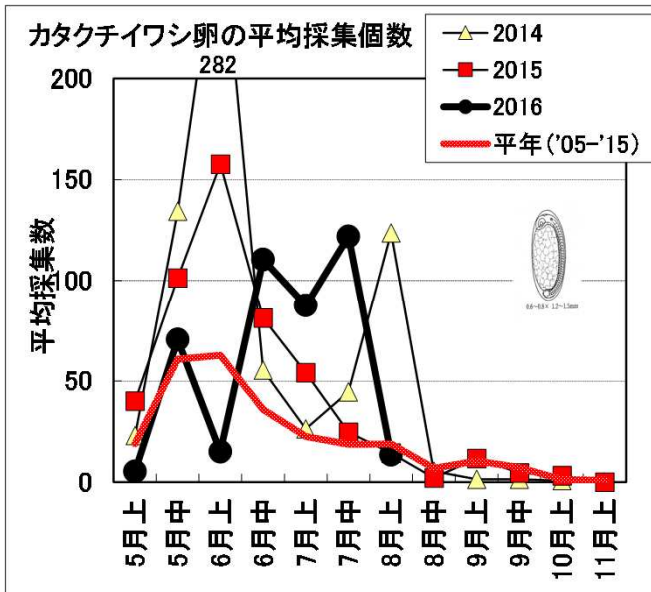


【カタクチ卵】 定点別出現数

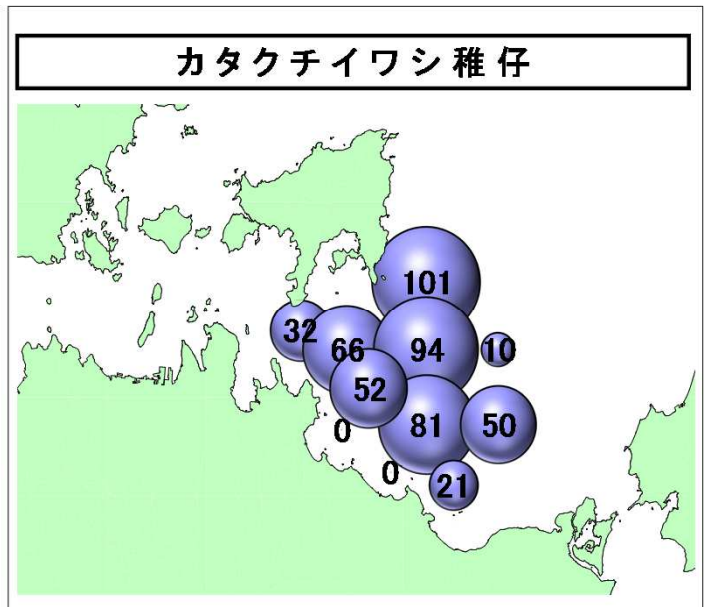
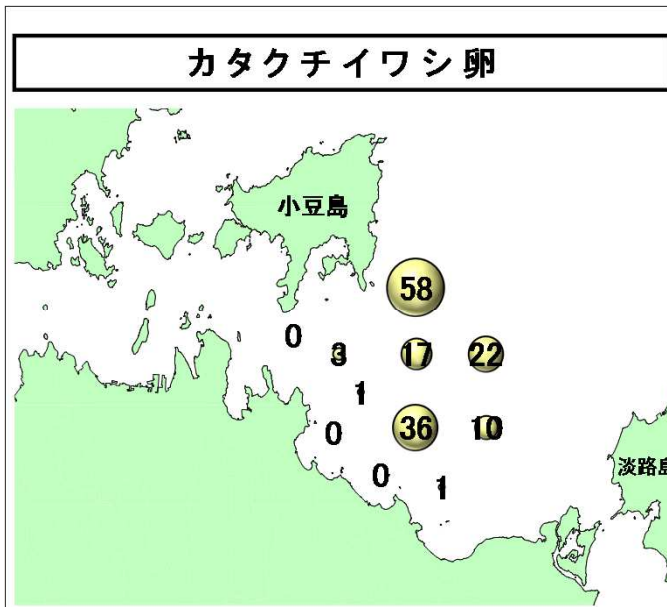
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2014.8.1	0	0	80	780	72	412	0	4	0	0	12	123.6
2015.8.5	0	0	9	64	5	54	0	20	4	0	1	14.3
2016.8.3	0	3	58	17	36	10	22	1	0	0	1	13.5

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2014.8.1	1	52	241	33	296	172	32	220	12	14	118	108.3
2015.8.5	0	14	49	86	14	14	3	7	5	0	4	17.8
2016.8.3	32	66	101	94	81	50	10	21	0	0	52	46.1



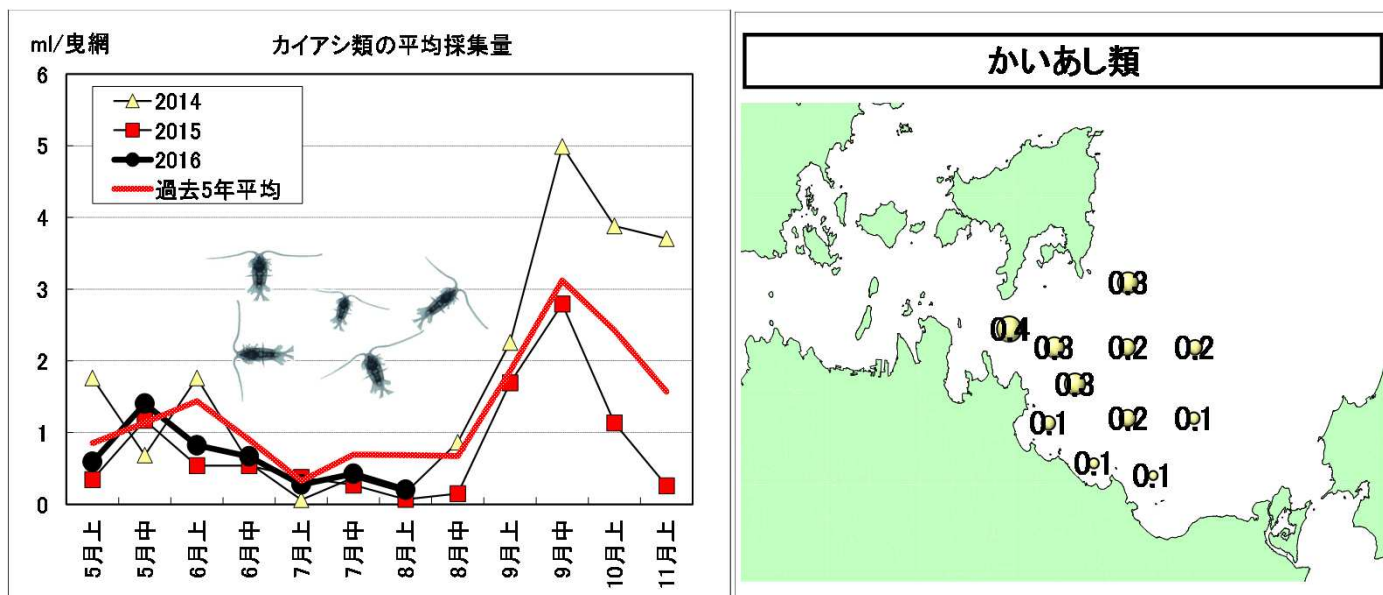
* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



播磨灘11定点における卵の平均出現数は約14個で、前回(7月20日)から減少しましたが、前年、平年(05-15年の平均)並みです。一方、稚仔の平均出現数は約46尾で、前回より増加し、前年、平年を大きく上回っています。卵は小豆島南東部から引田沖にかけての沖合域に、稚仔は沿岸を除く調査定点全域に分布していました。

餌料生物として重要なカイアシ類は、前回よりさらに減少し、依然少ない状況です。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は8月18日に実施予定です。